



TITLE:

表紙ほか

AUTHOR(S):

---

CITATION:

表紙ほか. 天界 1932, 13(141)

ISSUE DATE:

1932-12-25

URL:

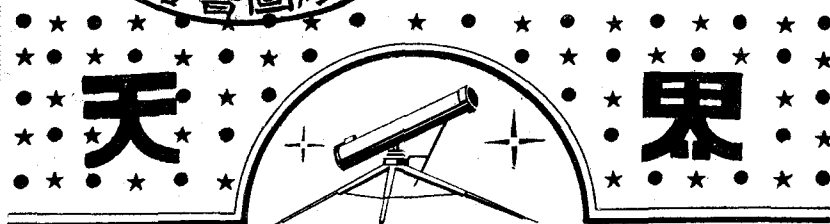
<http://hdl.handle.net/2433/162310>

RIGHT:

大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可(毎月一回二十五日發行)  
昭和七年十二月二十四日印刷  
昭和七年十二月二十五日發行

天國帝國  
昭和  
No 141. (Vol. XIII) THE HEAVENS January, 1933.  
8.1.6

編輯 理學博士 山本一清 理學士 竹田新一郎, 理學士 稻葉通義



第四百一號 (第十三卷) 昭和八年一月號

## 要 目

バイエル著「ウラノメトリヤ」の表紙畫 .....	(口繪寫真)
“1933年” .....	1
黃道光の消長及び變動に就て .....	倉 敷 荒木健兒... 2
全世界の天文臺の數 .....	5
太陽面に於ける方位決定法 .....	森 隆... 6
水路部發行の“航海年表” .....	10
瞻星臺を觀るの記 .....	岡 山 水野千里... 12
綠 星 曆 .....	奥村正太郎... 15
ホーンスビの子午線觀測 .....	理學博士 山本一清... 17
天界新知識(19件) .....	19
英國ケンブリヂだより .....	理學士 川崎俊一... 27
1933年一月の天象 .....	30
東亞天文協會觀測部月報○黃道光○太陽 .....	34
天體觀測上より見たる神戸市の天氣實況 .....	改發香塢... 37
倉 敷 通 信 .....	40
會 報〔ステイトメント〕 .....	表紙の裏
附 録	

京都帝國大學內 {東亞天文協會} 發行  
天 文 同 好 會

## 東亞天文協會，天文同好會

### ステートメント

わが天文同好會は1920年の秋に創立されたもので、當初の目的は、天文學の了解を進め、其の興味を楽しみ、かねて會員相互の親睦を圖るにあつた。此の目的は可なり廣く、且つ、徹底的に達したわけで、今日の如く、全國に普ねく天文熱が行きわたり、星のファンが津々浦々にまで見出されるに至つたのは、わが會の力が大に有効に働いた結果と思ふのであるが、しかし、わが會の進展し行く一面に於いて、會員中には、單に既成の天文知識を其のまゝ楽しむのみに飽き足らず、更に奮つて新知識の開拓と、純學究的な研究乃至觀測に着目し實行する人々も多く輩出するに至り、會は、實質に於いて、創立當初の目的以上に發展することゝなつたのは、むしろ之れ自然の勢と言ふべきか、實に學徒として止むに止まらない傾向であると言はなければならぬ。

此の故を以つて、數年前より、會員の一部には、會則の變改や、組織の變更、乃至、會名の改正等が寄り寄り議せられ、着々として新形式の生れんことを期待してゐたのであつた。そして、遂に去る1932年七月の評議會に於いて、會名の改正を決議し、其の後、十月中旬の總會に於いて、會名の改正と、尚ほ之れに關連して必要なる會則の變更を決定し、來る1933年々頭から之れを用ゐることゝなつた。只、しかし長い年來の親しみ棄て難いものあるを思ひ、當分のうちは舊名を用ゐるも差支へ無きことが認められてゐるのである。

### Contents of The HEAVENS No. 141 (January, 1933)

Title-Page of Bayer's Uranometria (Frontispiece); The Year "1933" (1); *Kenshi Araki*, On the Pulsations and Variations of Zodiacal Lights (2); The Number of Observatories of the World (5); *T. Mori*, How to Determine the Heliographic Coordinates (6); The Nautical Year-Book of the Naval Hydrographic Office (10); *Chisato Mizuno*, Visit to the Senseidai (12); *S. O.*, Sirius Calendar (15); The Length of an Inch (16); *Issi Yamamoto*, Hornsby's Meridian Observations (17); Latest Knowledges of Astronomy (19); *Sh. Kawasaki*, Letter from Cambridge, England (27); The Heavens of January, 1933 (30); Monthly Reports of Observing Section, O. A. A. (34); Communication (40); *K. Kaihotu*, The Weathers of Kobe for Astronomical Observations (37); Kurasiki

## 會 計 係 よ り

會費未拂込の方は何卒早速に御願致します  
す拂込用紙は十二月號に封入してありますからそれを御利用下さい

詳細は十二月誌上で御知らせ致しました

念の爲め——會費は年額參圓です

---

## 美しい天文エハガキ

天文同好會發行

第1集 花山天文臺のモダン建築

本館の偉容 表玄関 子午線館あたり

第2集 花山天文臺の尖端的な觀測設備

クツクの望遠鏡 カルヱ1の大反射鏡 90耗の子午儀

第3集 いろいろの天體寫眞

スマトラの日食 二十日の月 土星の美姿

各集の價それぞれ金10錢（送料三組迄二錢）

天文寫眞エハガキ（精細な説明書付き）

十枚一組金30錢（送料共）

---

發行 京 都 帝 國 大 學 内

東 亞 天 文 協 會

〔振替大阪56765〕

京都帝國大學理學部内 東亞天文協會  
振替口座大阪五六七六五

東亞天文協會長 山本一清殿

昭和 年 月 日

姓名 (生年) 年生)

職業

住所

希望シマス

私儀御會ノ主旨目的ニ賛同シ入會ヲ

入會願ヒ

通信欄

切取線

## 會員諸氏に訴ふ!!

本會の健全なる發達のため、是非、各員が一名づつ  
の(或は其れ以上の)新會員を御勧誘ありたし。

附録の別紙入會申込書を

一枚も餘さず、御利用あらんことを願ふ。

申込書不足ならば、いくらでも進呈します。

東亞天文協會

# 京都市左京區吉田町

京都帝國大學(理學部)天文學教室

きかは便郵

東亞天文協會

御 中

切 り 取 り 線

御大典記念京都博覽會銅牌受領

顧問 山本一清博士

指導 故中村要先生

## 天體望遠鏡機械部製造

### 主 要 な る 工 作

1. 反射望遠鏡. 7.5センチより25センチに至る經緯臺及び赤道儀の凡ゆる種類.
2. 反射望遠鏡の諸部分品, 約50種.
3. 屈折望遠鏡高級品の組立て.
4. 赤道儀製作.
5. 時計仕掛つき高級反射及び屈折赤道儀20センチまで.
6. 屈折反射望遠鏡の手入れ及び修理.
7. 望遠鏡に關する一般の工作.
8. 凹面鏡及び平面鏡鍍銀.
9. 天文臺用フィルム.

當所は自家に於て製造する機械工場でありますから御希望の機械工作が出来ます.

當所製品については一切の誇大なる廣告は致しませんが, 詳細については直接御問合せ下さい.

(カタログ進呈)

京都市川端荒神口上ル

西 村 製 作 所

〔電話 3187〕〔振替 大阪 83524〕



バイエル 原著 (1603年) *Uranometria* の表紙

# 東亞天文協會

大正九年(1920年)創立, 昭和七年(1932年)改名

會長	山本 一 清(京都市上京區梨ノ木町)〔電話上5098〕
副會長	水野 千 里(岡山市門田21)〔關西中學電話1182〕
會計監督	池田 政 晴(京都市左京區岡崎黑谷町11)
幹 事	竹田 新 一 郎(大阪府北河内郡香里)〔電話寢屋川41〕
同	稻 葉 通 義(京都帝國大學花山天文臺)〔電話上6165〕
會 計	八 木 敬 一(京都帝國大學天文學教室)〔自宅電話下543〕
本 部	京都帝國大學理學部天文學教室〔電話上980ノ222〕
倉敷天文臺	岡山縣倉敷市〔電話35〕——原名譽臺長〔電話75〕

## 東亞天文協會規則 (昭和7年10月15日改正)

- 第一條 此ノ會ヲ東亞天文協會ト云フ 但シ當分ノ内ハ舊名天文同好會ノ名ヲ使用スルモ妨ゲハ無イ
- 第二條 此ノ會ハ天文學ノ研究發達及ビ其ノ了解ヲ進メ兼ネテ會員相互ノ親睦ヲ増スノガ目的デアル
- 第三條 本部ヲ京都帝國大學花山天文臺内ニ置ク 又會員密集ノ地ニハ支部ヲ置キ別ニ定メテアル支部規約ニ準據スル
- 第四條 此ノ會ハ其ノ目的ヲ達スル爲メ次ノ事業ヲ行フ
- 一. 講演(例會毎月一回, 總會年一回, 其他臨時會)
  - 二. 講習(各地デ臨時ニ開ク)
  - 三. 雜誌圖書ノ出版(雜誌ハ毎月會員ニ無代配布, 圖書ハ隨時)
  - 四. 研究見學及ビ實地觀測(本會ニ觀測部ヲ置キ 別記ノ規約ニ依ル)
  - 五. 天文臺ノ經營(會員ニハ特權ガアル)
- 第五條 此ノ會ノ目的ニ賛スルモノハ誰デモ入會ガ出來ル(申込ノ際ハ住所職業生年ヲ記入セラレタイ.) 會費ハ每曆年度ニツキ前納金參圓トスル. 但シ中途入會ノ場合ハ月參拾錢ノ割デ年末マデ前納ノ事. 又, 退會ノ場合ハ其旨申出ル事
- 第六條 本會ノ經營ヲ支持スル趣意デ每年金貳拾圓以上ヲ釀出スル者ヲ維持會員トスル
- 第七條 一時金壹百圓以上ヲ寄附スル者及ビ總會ニ於テ特ニ推舉セラレタ者ヲ名譽會員トスル
- 第八條 此ノ會ノ役員ハ次ノ通り
- 會長 一名 副會長 一名 會計監督 一名 幹事 二名 會計 一名
- 會長ト副會長ト會計監督トハ總會デ選舉セラレルモノデ任期ハ二ケ年 幹事ト會計トハ會長ノ指名デ任期一ケ年
- 第九條 此ノ會ニ評議員若干名ヲ置キ役員ノ相談相手トナル

天 界第四百四十一號 昭和七年十二月二十四日印刷 定價 金 參 拾 錢  
昭和七年十二月二十五日發行 郵稅金壹錢

編輯兼發行者 京都帝國大學内(振替貯金口座大阪56765) 天文同好會(代表者山本一清)  
印刷所 京都市中京區柳馬場三條南入 株式會社似玉堂(電本426.427.4501)  
印刷者 京都市中京區柳馬場三條南入 福井松之助  
賣捌所 (東京市芝區南佐久間町2の3 恒星社(振替東京64738)  
東京市神田區錦町1の19 新光社(振替東京43240)



## 第 四 版

## 古賀恒星圖

本會大牟田支部幹事

本會々長 理學博士

古賀 和吉氏作

山本一清氏校訂

肉眼で星を見るためにも、望遠鏡で観測するためにも、星圖が必要であることは言ふまでもない。我が國の各地に星を見る人々が増すにつれ、近年はいよいよ星圖の要求が大きくなつて來た。本會發行の簡易星圖は此等の要求に應ずる最初のものであるが、天文趣味に少しく進んで行つた人は皆「もう少し詳しい星圖が欲しい」と言はれる。本會は創立の頃、會員古賀氏が作つた古賀恒星圖なるものを發行して其要求に應じた。以後版を重ねて現在四版に及んで居る、其出版に際して山本教授の手によつて多少の改訂が施され、版のデザインや印刷も幾らか改められ、美的で、清楚で、携帯に便利なものとなつた。

此の圖は、壁に掛けても好し、観測帳のページの間に挟んでも好し、折り込んでアトラスとしても好し、——實に、何にでも應用できるものになつた。價格も初版の五分の一である。

今や、肉眼星圖の完全なものとしては、此の星圖が我が國に唯一のものである。畫かれてある星の數4300個。星雲や星圖なども、主なものは皆含まれてゐる。

價 3 0 錢 送 料 2 錢 （簡入小包送料10錢）

改 正 第 六 版

## 簡 易 星 圖

大きさ 40 センチ × 50 センチ、肉眼恒星約 1000個。

一 枚 金 十 錢 （送 料 共）

京 都 帝 國 大 學 内

東 亞 天 文 協 會

〔振替大阪56765〕